

令和5年1月25日

スマートフォンなどによる、自動で119番を発信する機能 にご注意ください。

近年発売されたスマートフォン、スマートウォッチなどは、衝突や転倒を検知して自動で119番を発信する機能があります。便利な機能で万が一の時には非常に有効な機能ではありますが、その機能の誤検知での間違い電話も増えています。



衝突検知や転倒検知機能は、初期設定で有効になっている場合がありますので、誤って通報をしてしまった場合は、電話を切らずに「間違えた。」と伝えてください。



応答がない通報では、倒れてしゃべれない状態かを判断できないため、場所の情報や電話番号の契約者情報を取得し、救急車や消防車を出動させる場合があります。救急車などが必要なのに119番が発信された場合は、電話を切らずに「間違えた。」とお伝えください。また、ワンコール着信や、無言で電話を切ってしまうと、通報内容を確認するためすぐに消防から折り返し電話をしますので、必ず電話に出て救急車や消防車が必要かどうかをお伝えください。

総務省消防庁リンク

[スマートフォンから自動で119番を発信する機能に関する注意喚起について](#)

○スマートフォンから自動で発信する機能について

https://www.fdma.go.jp/mission/enrichment/kyukyumusen_kinkyutuhou/post/1.html

